

宗教で読み解く世界（全2回）

第1回「トランプのアメリカ」 第2回「習近平の中国」

アメリカの一国主義化、台頭する中国、イスラムやインドの動向など、それらの根底には非西欧圏の自己主張があり、キリスト教とは異なった思考や行動様式をそなえた宗教があります。本講座では全2回にわたり、現在の国際問題を「宗教」の観点から読み解いていきます。

第1回「トランプのアメリカ」

トランプ大統領誕生の理由について、その理解の補助線を、アメリカのキリスト教(プロテスタントの、とりわけ会衆派)、理神論、プラグマティズム、福音派や地政学などにみていきます。トランプ政権が国際社会への責任を放棄し、自国中心主義に舵を切るアメリカの根本動機を掘り下げます。

第2回 「習近平の中国」

世界史の大部分の時期、超大国であった中国が、近代化で日本に遅れをとった理由について、理解の補助線の第一を、伝統中国の社会構造と統治原理、すなわち、儒学の遺伝子にみながら、中国の変貌の可能性を解説します。

講師 橋爪 大三郎（社会学者／東京工業大学名誉教授）

1948年生まれ。1977年東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。執筆活動ののち、1989年～2013年、東京工業大学に勤務。同名誉教授。2018年より大学院大学至善館に勤務。主な著書に、『言語ゲームと社会理論』『仏教の言説戦略』『はじめての構造主義』など。宗教関係の著書に『世界がわかる宗教 社会学入門』『世界は宗教で動いている』『世界は四大文明でできている』『丸山眞男の憂鬱』『小林秀雄の悲哀』など。



開催概要

- 日時：
 - 第1回 2019年5月21日（火）19:00～20:30（18:30開場）
 - 第2回 2019年5月28日（火）19:00～20:30（18:30開場）
- 2019年4月18日（木）19:00～20:30（18:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：各回200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：各回1000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）、来館（1階受付）いずれかにて、
 - ① 講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341

ホームページ：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/